

松崎啓次 （まきしげ） 映畫製作者。明治二十八年十一月十五日京都生れ、

昭和四十九年十月十日歿（一九五七）。本名青木義久。昭和五年京都

府立醫科大學卒。在學中プロキノ（日本プロレタリア映畫同盟）に参

加。六年PCL（のち東寶）に入り文藝課長、次で東寶文化映畫部長、

中華映畫製作部長を経、二十一年内外映畫社（のち松崎プロダクシ

ョン）を設立。

譯著書、ブルテル・トロツク作プロレタリア移動劇場脚本集。

第一輯（譯、昭和四年八月十八日共生閣）、ウエレサーエフ作「袋

街」（譯、昭和四年七月十五日マルクス書房「労働ロシヤ文學叢書」）、

「プロレタリア映畫運動の展望」（合著・新興映畫社編、昭和五年七

月十五日大鳳閣書房）、「プロレタリア映畫運動理論」（合著・新興

映畫社編、昭和五年十一月十一日天人社「新藝術論システム」）、「阿

片戦争—その史實と物語」（小國英雄共著、昭和十七年十一月十五日

高山書院）等。

